

生涯教育制度受講登録モデル士会について

教育学術局長 笥 智裕

今後 JAOT において、生涯教育制度に関連する研修履歴やポイント管理等は紙媒体（手帳）から電子媒体（データベース管理）へ移行するとされています。その一環として、今年度より JAOT 会員証にバーコードが付与されました。このバーコードは、主に現職者（共通・選択）研修の受付時に使用されるものです。来年度以降に現在のシステムから完全移行をする予定ですが、本年度は5県の士会がモデル事業として現職者研修会の参加確認を行い、修正点等を確認していきます。当士会もモデル事業実践の士会に選ばれましたので、その詳細をご報告致します。

1) 期間

平成 29 年 9 月 3 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

2) モデル士会

福島、茨城、神奈川、長野、兵庫

3) 事業内容

① 内容

JAOT で作成された研修会参加登録システムを利用し、参加登録を行う。このシステムを使用して、参加者リスト（Excel ファイル）を作成し、JAOT に提出する。

※参加者リストの提出は昨年度同様 web 登録となっている。

② 貸与物

- ・PC 1 台
- ・モバイルルーター 1 台
- ・バーコードリーダー 1 台

※ 11 月頃に事務局宛に送付予定。来年度以降は士会管理となる予定。

③ 確認可能事項

このシステムを利用することより、瞬時に JAOT 年会費納入の有無が判別できる。

士会の年会費の有無は今後登録予定だが未定。

④事業対象研修会

- H29. 12. 10(日) 現職者選択研修 (精神障害領域)
- H29. 12 現職者選択研修 (MTDLP 基礎研修)
- H30. 1 現職者共通研修②
- H30. 1 現職者選択研修 (身体障害領域)
- H30. 3 現職者共通研修③

以上